

アド・ミュージアム東京から



第54回 JAA広告賞 消費者が選んだ広告コンクール展 第58回 日本雑誌広告賞展

(平成28年3月3日～4月9日)

生活者の視点で優れた広告を選出する「JAA広告賞 消費者が選んだ広告コンクール」(主催:公益社団法人日本アドタイザーズ協会)と雑誌広告に特化した広告賞「日本雑誌広告賞」(主催:一般社団法人日本雑誌広告協会)の受賞作品を紹介する展覧会が、好評のうちに終了しました。

両広告賞とも、生活者や読者に一番届いた広告が選ばれる賞であることから、本展では人々の心の動きに注目し、「素直な反応」をテーマに展示を展開しました。また今回は、新しい試みとして来館者の「反応」をシェアする参加型企画を実施。本展のキ



ービジュアルと連動したハート形シールを配布し、来館者の皆さんが「いいな」と思った広告に貼っていただくというもので、約800人の方々に参加いただきました。

ユーモアあふれる雑誌広告や、家族・地域などをテーマとしたCMなど、メディア特性を生かした多彩な広告を通じて、広告の楽しさに触れられる展覧会となりました。



特別企画 世界を幸せにする広告—GOOD Ideas for GOOD—

(平成28年5月17日～7月30日)

広告の手法で社会の課題は解決できるか?

多くの人を振り向かせ、面白く伝え、そして行動させる。そんな広告の手法やアイデアを注ぎこんで、地球規模で顕在化している社会の課題に挑戦する広告に世界の注目が集まっています。

アド・ミュージアム東京では「世界を幸せにする広告—GOOD Ideas for GOOD—」と題して、社会課題に取り組んでいる世界の優れた広告作品を紹介しています。

「for GOOD」は「よいことのために」を意味する言葉。日本の企業やブラ



人と人がコミュニケーションの「糸」で結ばれているさまを表現したキービジュアル

ンドにとって、今後「for GOOD」が、自らの存在価値や存在意義を訴え、社会とつながるための重要なテーマとなっていくだろうという問題意識から企画しました。

日本ではあまり目にする機会が多く



ない作品ばかりです。伝えるアイデアに満ちた「for GOOD」を楽しみながら、社会のために我々は何ができるのかを考えるきっかけにしたいかと幸いです。

展示は、世界の広告賞展として名高いニューヨークの「One Show (ワンショー)」やロンドン発の「D&AD (ディーアンドエーディー)」の受賞作品を中心に国内外の77点の動画・グラフィック広告を集め、次の7カテゴリーに分けて紹介しています。

1.環境、2.医療/健康、3.教育/ヒュ



ーマニティ、4.交通安全/地域活性化、5.差別/格差、6.人権、7.東北

「for GOOD」をより深く理解していただくために、会場内に関連図書の展示スペースも設けました。ぜひ立ち寄りください。

また期間中、展示と連動するトークイベントを開催します。「for GOOD」が日本でも身近なテーマだということをもっと多くの方に実感していただくために、趣向を凝らした3タイプ・4回のイベントを用意しました。

鉄道での不注意な事故をなくしたい！



おバカな死に方 / Dumb Ways To Die メルボルン鉄道
かわいいキャラクターが次々と“おバカな死に方”をしていくミュージックビデオを、インターネットだけでなく、MTV、映画館、屋外広告など多くのメディアで展開した

LGBTだからって差別されるのはおかしい！



プラウド・ワッパー / Proud Whopper バーガーキング
サンフランシスコのゲイ・パレード限定メニュー「プラウド・ワッパー」。中身は普通のワッパーと同じだが、包み紙の内側には「私たちはみんな、中身は同じ」というコピーが書かれている

トークイベント予定

① スタートアップ × for GOOD

開催日：6月3日、7月8日

世の中を「for GOOD」の方向に動かす活動を行っている社会起業家を招いて、取り組み内容をプレゼンテーション形式で紹介していただきます。その内容を電通と博報堂の若手クリエイターたちが大喜利形式でコピー化する楽しいイベントです。

プレゼンター 社会起業家4人

パネラー 電通、博報堂の若手クリエイター各3人

総括 白土 謙二氏 (思想家)

司会進行 須田 和博氏 (博報堂)

② 東北 × for GOOD

開催日：7月12日

今なお課題が山積する東北の復興支援活動の紹介を通じて、「こういう支援の仕方もあるんだ」と身近に感じていただきながら、私たちは何ができるだろうか、そんなことを問いかけるイベントです。

パネラー 並河 進氏 (電通)

鷹嘴愛郎氏 (博報堂)

山内幸治氏 (NPO法人ETIC.)

③ メディア × for GOOD

開催日：7月27日

「for GOOD」の領域におけるメディアの役割とは？ メディアの視点で見た社会貢献の活動や手法を紹介するとともに、「for GOOD」なアイデアでどうすればメディアが世の中をより良く変えていくことができるのかを考えます。

パネラー ミッツ・マングローブ氏 (タレント)

福士 睦氏 ほか (日本テレビ放送網)

年間展示スケジュールのお知らせ

1	世界を幸せにする広告—GOOD Ideas for GOOD—	2016年5月17日～7月30日
2	TCC広告賞展 2016	8月4日～9月24日
3	第69回 広告電通賞展	11月1日～11月26日
4	D&AD賞展2016	12月1日～2017年1月14日
5	One Show展 2016	2017年1月19日～2月25日
6	第59回 日本雑誌広告賞展 第55回 JAA広告賞 消費者が選んだ広告コンクール展	3月2日～3月31日

※2016年9月25日～10月31日は臨時休館

広告図書館から

平成27年度(第49次)助成研究報告書 本レポート閲覧開始のお知らせ

平成27年度末に提出された助成研究報告書の本レポートは製本作業が完了しました。広告図書館内で閲覧・複写できますのでご活用ください。

なお、当館は個人貸し出しを行っていませんが、同レポートのみ図書館間の相互貸し出しに対応しています。Web蔵

書検索では各レポートを約2000字にまとめた研究要旨を付けていますので、遠方で来館が難しい方はこちらをご確認いただき、所属先の図書館や資料室、近隣の公共図書館を通じて貸し出し希望の旨をお知らせください。

今年も開催します！「コピーライターの本棚」展

8月4日(木)から開催の「TCC広告賞展2016」では、展示連動企画として「コピーライターの本棚」展を開催予定です。本企画は東京コピーライターズクラブ協力のもと、第一線で活躍するコピーライターにとって、とっておきの3冊をコメント付きでご紹介するもので、来館者からも好評をいただいております。今回で5回目を迎えます。これまで登場したコ

ピーライターは全部で16人。専門書から、小説、映画評論、マンガ、絵本までさまざまなジャンルが並びました。ことばで心を動かすコピーライターの心をちょっとだけのぞける楽しい企画です。手掛けた広告とあわせて見ると、それぞれの個性が見えて新しい発見や感動にも出会えます。

今回はどんな本が並ぶでしょうか。ご期待ください。

開館スケジュールのお知らせ

8月2日(火)～3日(水)は館内展示入れ替えのため、全館休館いたします。

9月25日(日)～10月31日(月)は館内整理および館内展示入れ替えのため、全館休館いたします。

7月							8月							9月								
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土		
					1	2			1	2	3	4	5	6						1	2	3
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10		
10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17		
17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24		
24	25	26	27	28	29	30	28	29	30	31	25	26	27	28	29	30						
31																						

※広告図書館は日曜・月曜・祝日・振替休日休館。

■は休館日